

# 週目点

2006.7.31

▶夏祭りの季節到来



川本 裕子 早稲田大学教授

## 観光戦略見直す好機に

一日からの弘前ねぶたまつりをはじめ、東北地方を中心に夏祭りが相次ぎ開かれる。

観光客がもたらす経済効果を期待する地域は全国に数多い。ただ、観光産業を育成し地域経済の活性化を目指すのであれば、戦略練り直しが必要な地方も多そうにみえる。

まず、観光客を受け入れる姿勢が十分あるか。祭り見物の最上席がいつも地元の有力者で独占されているようでは観光客も増えない。

海外旅行に慣れた日本の消費者は観光地を見る目が肥えている。彼らを満足させるには、観光客が滞在しやすい街づくりやサービス見直しなども重要になる。外部の専門家や企業家の意見も取り入れ、祭りという伝統ある観光資源を最大限生かし切る必要がある。

政府は観光立国を目指し、外国人観光客をさらに拡大する計画を打ち出している。日本人旅行者を引きつける観光地になって初めて外国人も多く訪れるのではないか。

(C) 日本経済新聞社 無断複製転載を禁じます。